

# 北海道環境情報データベース データ入力用エクセルツール

## 操作説明書

平成 24 年 3 月

## 北海道環境情報データベース データ入力用エクセルツール

### ■概要

本ツールは、北海道環境情報データベースのデータ入力用のツールです。

エクセルを使用しており、画面操作を便利にするための機能やCSV出力機能でマクロを使用しています。

ここで入力されたデータが、GIS等を参照する際の基本情報となります。

## ■入力用ツール作成操作説明

新しい報告書データ入力の際は、最初に入力用ツールを作成する必要があります。

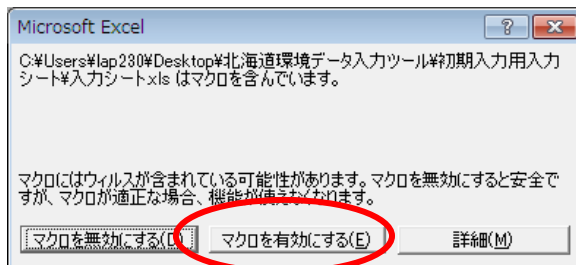
また、CSV ファイルから入力用ツールを作成する事も可能です。

### 1) 入力用シート作成

入力用ツールを作成するには、まず「入力シート.xls」を起動してください。

マクロ機能を利用しているため、ファイルを開く際に以下のような警告画面が表示されま

す。「マクロを有効にする(E)」を選択し、次に進みます。



初期入力画面が表示されます

北海道環境情報データ入力ツール

新規入力ツール作成

調査・発行年度

文献・報告書名

文献管理番号  管理番号発行

新規データ作成

CSVファイルより新規入力ツールを作成

CSVファイル名  参照

文献管理番号

文献・報告書名

新規データ作成

## 2) 新規入力用ツール作成について

調査・発行年度、文献・報告書名を入力し、「管理番号発行」ボタンを押すと文献管理番号が発行されます。その後、「新規データ作成」ボタンを押すと入力ツールが作成されます。

The screenshot shows the '北海道環境情報データ入力ツール' (Hokkaido Environmental Information Data Input Tool) interface. It features several input fields and buttons. Callout boxes provide instructions:

- Callout 1:** Points to the '調査・発行年度' (Survey/Issue Year) field, which contains '2001'. Text: '調査・発行年度を西暦で入力してください。' (Please enter the survey/issue year in the Gregorian calendar.)
- Callout 2:** Points to the '文献・報告書名' (Literature/Report Title) field, which contains '2001年度北海道動植物生息調査報告書' (2001 Hokkaido Fauna and Flora Survey Report). Text: '文献・報告書名を入力してください。' (Please enter the literature/report title.)
- Callout 3:** Points to the '管理番号発行' (Issue Management Number) button. Text: '調査・発行年度及び、文献・報告書名を入力後、「管理番号発行」ボタンを押すと、管理番号が発行されます。' (After entering the survey/issue year and literature/report title, pressing the 'Issue Management Number' button will issue the management number.)
- Callout 4:** Points to the '新規データ作成' (Create New Data) button. Text: '「新規データ作成」ボタンを押すと入力用ツールが作成されます。' (Pressing the 'Create New Data' button will create the input tool.)

The interface also shows a '新規入力ツール作成' (Create New Input Tool) section at the top and a 'CSVファイルより新規入力ツール' (Create New Input Tool from CSV File) section below. The 'CSVファイル名' (CSV File Name) field is also visible.

入力ツールが作成されるフォルダとファイル名は以下の通りとなります。

フォルダ名：文献管理番号 + \_ + 文献報告書名

(例) H2001\_Y26\_B5226\_2001 年度〇〇〇報告書

フォルダ名：文献管理番号 + \_ + 文献報告書名 + .xls

(例) H2001\_Y26\_B5226\_2001 年度〇〇〇報告書.xls

## 2) CSV ファイルより新規入力用ツール作成について

「参照」ボタンを押し、入力ツールを作成したい報告書の CSV ファイルを選択してください。その後、「新規データ作成」ボタンを押すと入力ツールが作成されます。

北海道環境情報データ入力ツール

新規入力ツール作成

調査・発行年度

文献・報告書名

文献管理番号

参照

CSVファイルより新規入力ツールを作成

CSVファイル名 H2001\_F28\_B5222\_2001年度北海道動植物生息調査報告書.csv 参照

文献管理番号 H2001\_F28\_B5222

文献・報告書名 2001年度北海道動植物生息調査報告書

新規データ作成

「新規データ作成」ボタンを押すと入力用ツールが作成されます。

「参照」ボタンを押し、作成したい報告書の CSV ファイルを選択して下さい。

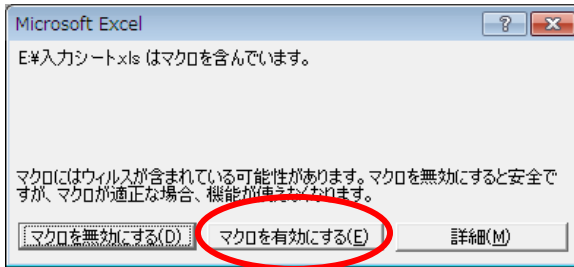
※ CSV ファイルは、入力ツールもしくは業務システムより出力された北海道環境データベースの CSV 出力様式で出力された CSV ファイルが対象となります。

## ■データ入力用エクセルツール操作説明

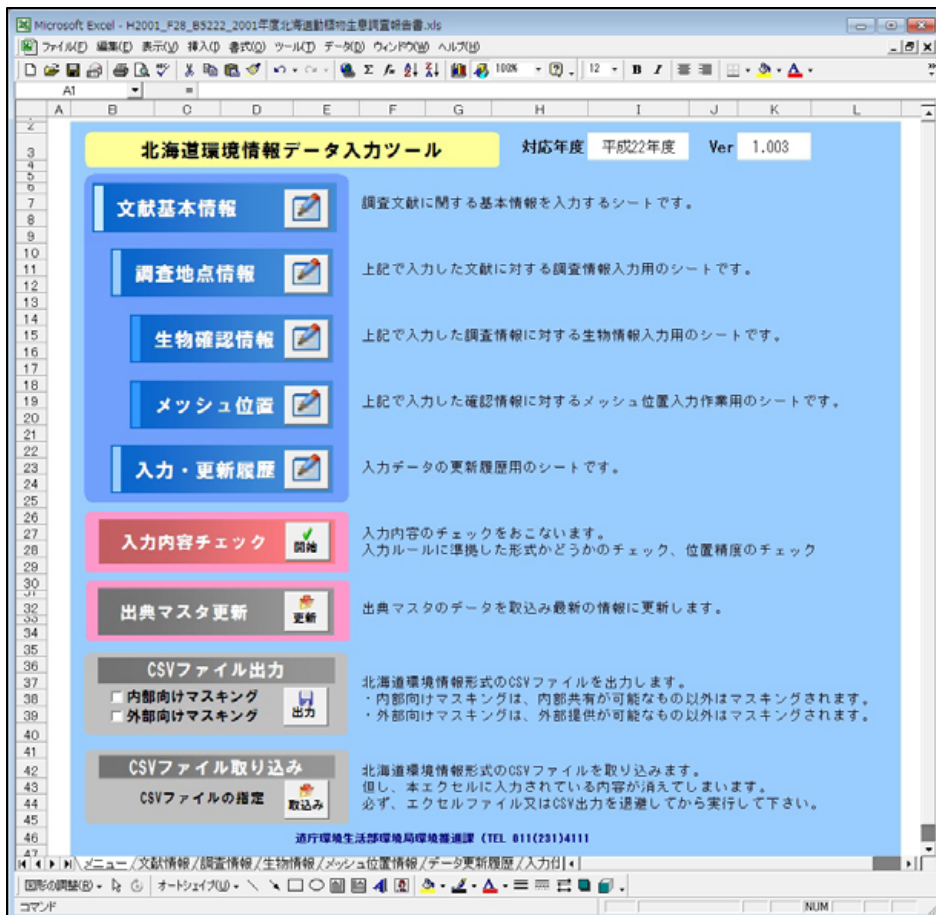
### 1) 起動

本ツール（エクセルファイル）はマクロ機能を利用しているため、ファイルを開く際に以下のような警告画面が表示されます。

「マクロを有効にする(E)」を選択し、次に進みます。



データ入力用エクセルツールが表示されます



## 2) メニュー画面について

本ツールでは、文献基本情報関連、調査地点情報関連、生物確認情報関連、メッシュ位置情報関連、入力更新履歴関連のデータの入力を行うものです。それぞれに入力を行い、ひとつおりの入力完了したら、入力内容チェックを行いCSVファイルの出力を行います。



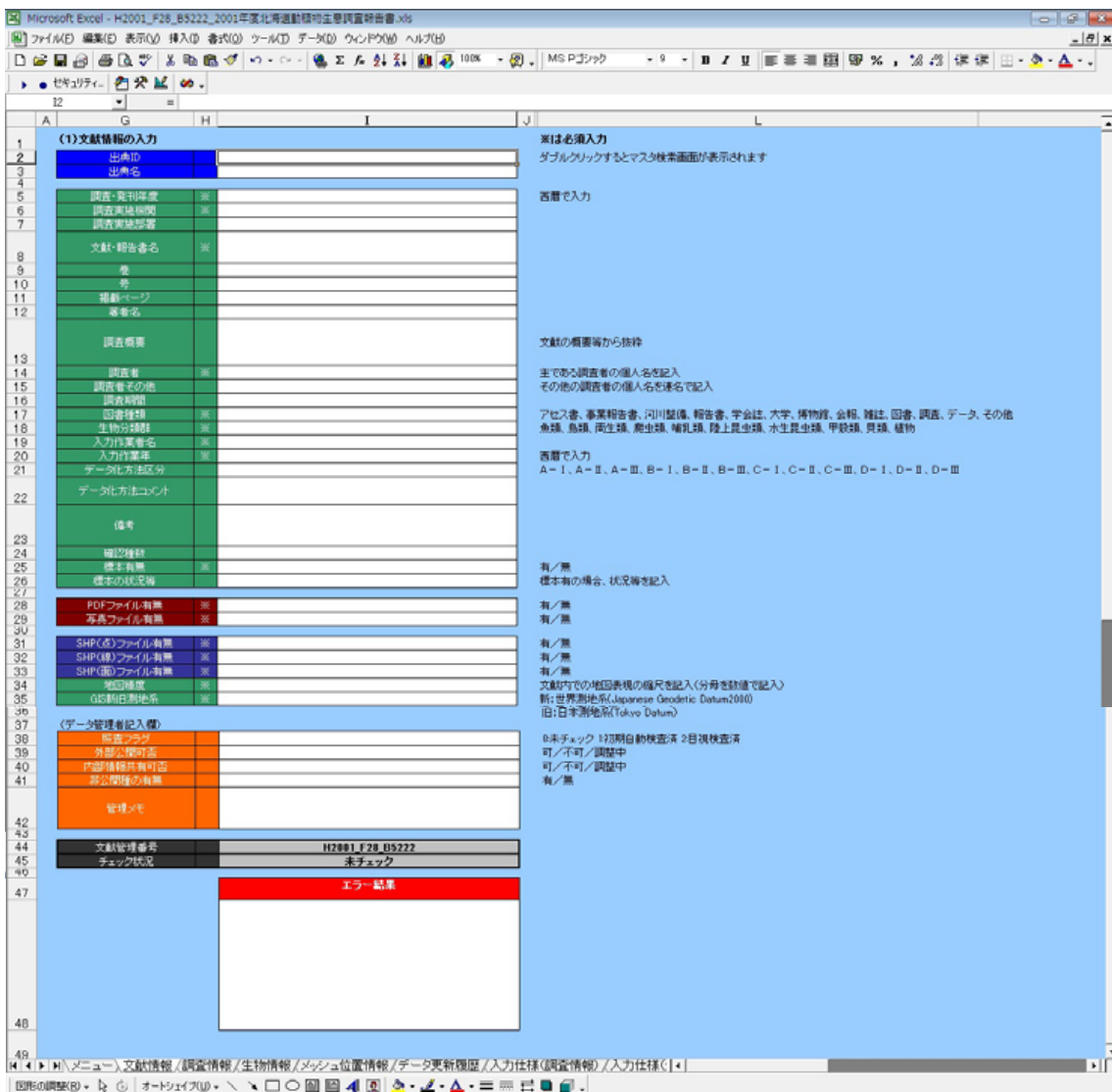
- ①文献基本情報：調査文献の基本情報を入力するシートです。クリックすると文献情報入力シートが表示されます。
- ②調査地点情報：調査地点の情報を入力するシートです。クリックすると調査情報入力シートが表示されます。
- ③生物確認情報：生物確認情報を入力するシートです。クリックすると生物情報入力シートが表示されます。
- ④メッシュ位置：メッシュ位置情報を入力するシートです。クリックするとメッシュ位置情報入力シートが表示されます。
- ⑤入力・更新履歴：入力内容の更新履歴を入力するシートです。クリックするとデータ更新履歴入力シートが表示されます。
- ⑥入力内容チェック：クリックすると入力内容のチェックを行います。
- ⑦出典マスタ更新：出典マスタを最新の出典マスタに更新する為の機能です。
- ⑧CSV ファイル出力：入力したデータを CSV 形式で出力します。
- ⑨CSV ファイル取り込み：CSV ファイルの取り込みます。入力されている内容が消えてしまいますので、データを退避してから実行して下さい。



### 3) 各入力用シートについて

メニューから文献基本情報、調査地点情報、生物確認情報、メッシュ位置情報、入力更新履歴のそれぞれのボタンを押して、入力シートを開きます。(入力シートは5つのシートに分かれています)

#### (1) 文献情報シートについて



文献、報告書の基本的な情報を入力するシートです。

[項目の説明]

出典 ID：ダブルクリックすると出典検索画面が表示されますので該当の出典を選択してください。

出典名：出典検索画面で出典を選択すると、出典名が表示されます。

調査・発刊年度：調査した年度、もしくは、発刊年度を西暦で記入してください。

調査実施機関：調査を実施した機関名を記入してください。

調査実施部署：調査を実施した部署名を記入してください。

文献・報告書名：文献名もしくは報告書名を記入してください。

巻：巻を記入してください。

号：巻を記入してください。

掲載ページ：掲載ページを記入してください。

著者名：著者名を記入してください。

調査概要：文献の概要等から調査概要を抜粋し記入してください。

調査者：主である調査者を記入してください。

調査者その他：その他の調査者を記入してください。

調査期間：調査期間を記入してください。（例： 2000/11-2000/12 ）

図書種類：図書種類を記入してください。（アセス書、事業報告書、河川整備、報告書、学会誌、大学、博物館、会報、雑誌、図書、調査、データ、その他）

生物分類群：調査した生物分類群を記入してください。（魚類、鳥類、両生類、爬虫類、哺乳類、陸上昆虫類、水生昆虫類、甲殻類、貝類、植物）

入力作業名：入力作業者の名前を記入してください。

入力作業者名：入力作業者の名前を記入してください。

入力作業年：入力作業をした年を西暦で記入してください。

データ化方法区分：データ化方法区分を記入してください。

データ化方法コメント：データ化方法に関するコメントを記入してください。

備考：備考を記入してください。

確認種数：確認された種の総数を記入してください。

標本有無：標本の有無を記入してください。

標本の状況等：標本が有の場合は、標本の状況等を記入してください。

PDF ファイル有無：PDF ファイルの有無を記入してください。

写真ファイル有無：写真ファイルの有無を記入してください。

SHP（点）ファイル有無：SHP（点）ファイルの有無を記入してください。

SHP（線）ファイル有無：SHP（線）ファイルの有無を記入してください。

SHP（面）ファイル有無：SHP（面）ファイルの有無を記入してください。

地図精度：文献内での地図表現の縮尺を記入（分母を数値で記入）してください。

GIS 新旧測地系：新旧を記入してください。

新：世界測地系(Japanese Geodetic Datum2000)

旧：日本測地系(Tokyo Datum)

(データ管理者記入欄)

照査フラグ：0,1,2 を記入してください。

0：未チェック

1:初期自動検査済

2:目視検査済

外部公開可否：可／不可／調整中 を記入してください。

内部情報共有可否：可／不可／調整中 を記入してください。

非公開種の有無：有無を記入してください。

管理メモ：管理関連のメモを記入してください。

文献管理番号：文献管理番号が表示されます。(変更不可)

チェック状況：チェックを行ってない場合は「未チェック」と表示され、

チェックを行うと「チェック済み」と表示されます。

但し、チェック後、データの変更を行うと「未チェック」となります。

エラー結果：メニュー画面の入力内容チェックを行った結果が、ここに表示されます。

「※」マークのある項目は入力必須となります。

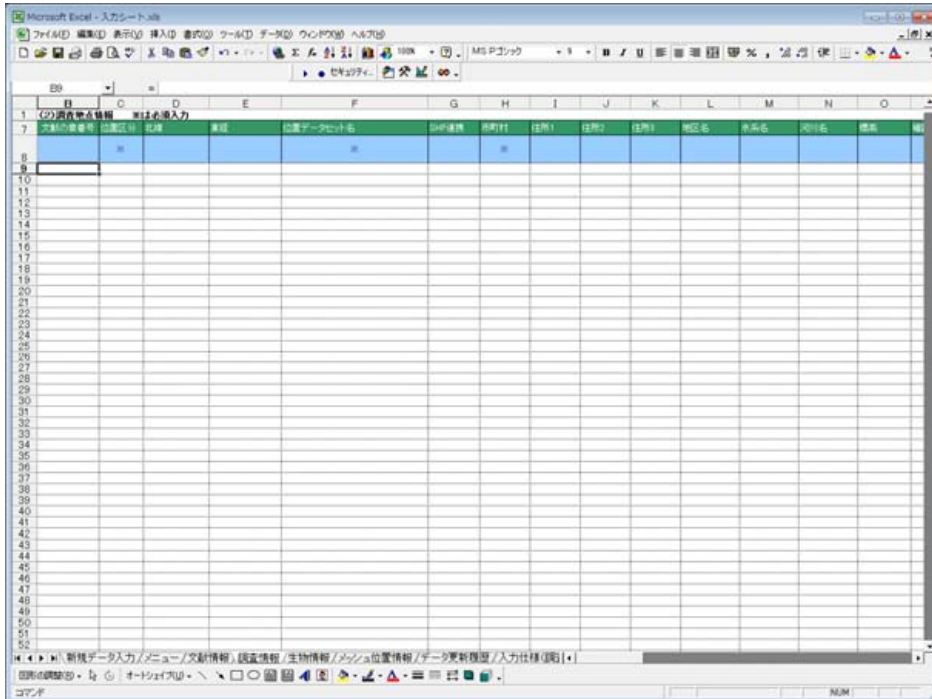
- ・ 出典 ID 項目をダブルクリックすると出典検索画面が表示されます。



検索名に出典名を入力すると出典の絞込みが可能です。

該当、出典をクリックし「選択」ボタンを押してください。

## (2) 調査情報シートについて



調査内容について入力するシートです。

### [項目の説明]

文献の章番号：文献の章番号などを記入してください。

位置区分：「MESH」、「GEOCD」、「CITY」、「BRANCH」の中から選択してください。

MESH：位置情報をメッシュで表示。メッシュ位置情報シートで、メッシュコードの入力が必要となります。

GEOCD：位置情報を座標で表示。北緯、東経の入力が必要です。

CITY：位置情報を市町村で表示。

BRANCH：位置情報を支庁で表示。

北緯：GEOCDを指定した場合に記入 例：41.7725（少数点形式）

東経：GEOCDを指定した場合に記入 例：140.8555（少数点形式）

位置データセット名：メッシュデータとの連携を図るための識別IDを記入してください。

SHP連携：SHP連携はある場合は「有」を選択し、無ければ「無」を選択してください。

市町村：調査した市町村を記入してください。

住所1：一般的な地名などを記入してください。

住所2：地図上にはない場所の名称などを記入してください。

住所3：さらに詳細な情報がある場合は記入してください。

地区名：調査地区や調査地点を示す番号や名称等を記入してください。

水系名：河川域調査等の場合は水系名を記入してください。

河川名：河川域調査等の場合は河川名を記入してください。

標高：標高を記入してください。

確認位置備考：確認位置に関して何かあれば記入してください。

PDFファイル名：この調査に関して記載されているPDFファイルがあれば、PDFファイル名を記入してください。

調査写真ファイル名：調査地点の景観写真など調査に関連する写真がある場合は、写真のファイル名を記入してください。

調査年月日自：調査した日付もしくは調査を開始した日付を記入してください。  
例：2010、2010/12、2010/12/15

調査年月日至：調査を終了した日付を記入してください。  
例：2010、2010/12、2010/12/15

調査年月日備考：調査年月日に関して何かある場合は記入してください。

調査時天候：調査時の天候を記入してください。

調査時刻：調査時刻を記入してください。

生息環境（土壌）：主に土壌に関する生息環境について、あれば記入してください。

生息環境（地形）：主に地形に関する生息環境について、あれば記入してください。

生息環境（気象）：主に気象に関する生息環境について、あれば記入してください。

備考：備考があれば記入してください。

調査方法区分：目録調査,ライン調査,定点調査,捕獲調査,方形区調査,痕跡調査,標本記録,特定種調査から選択してください。

調査方法：調査方法を記入してください。

調査面積：調査面積を記入してください。

調査者：調査者を記入してください。

調査者他：上記、調査者以外に調査者がいれば記入してください。

同定者：同定者を記入してください。

同定者：上記、同定者以外に同定者がいれば記入してください。

調査時水温：調査時の水温を記入してください。

流速：流速を記入してください。

河床材料：河床材料を記入してください。

水深：水深を記入してください。

河床勾配：河床勾配を記入してください

河川形態：河床勾配を記入してください

水域区分：水域区分を記入してください。

傾斜方位：傾斜方位を記入してください。

傾斜角度：傾斜角度を記入してください。

植生区分：植生区分を記入してください。

群落名：群落名を記入してください。

群落高：群落高を記入してください。

高木層高さ：高木層高さを記入してください。

高木層植被率：高木層植被率を記入してください。

亜高木層高さ：亜高木層高さを記入してください。

亜高木層植被率：亜高木層植被率を記入してください。

低木層高さ：低木層高さを記入してください。

低木層植被率：低木層植被率を記入してください。

草本第 1 層高さ：草本第 1 層高さを記入してください。

草本第 1 層植被率：草本第 1 層植被率を記入してください。

草本第 2 層高さ：草本第 2 層高さを記入してください。

草本第 2 層植被率：草本第 2 層植被率を記入してください。

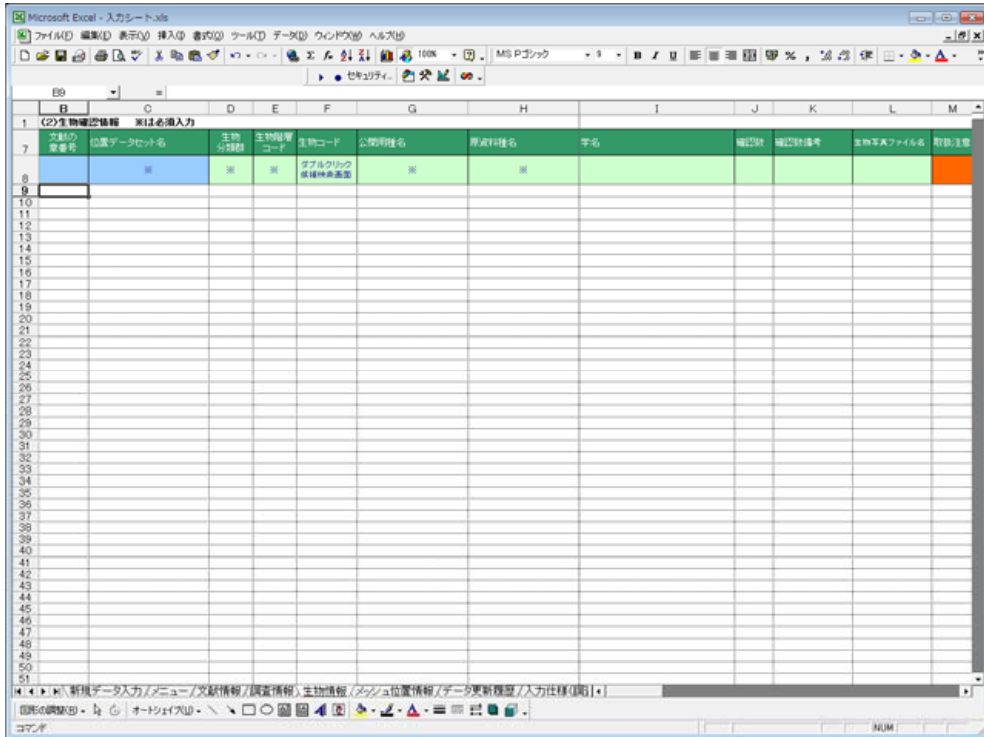
コケ層高さ：コケ層高さを記入してください。

コケ層植被率：コケ層植被率を記入してください。

予備 01～予備 20：予備項目です。

※ 詳細は入力ツールの「入力仕様（調査情報）」をご覧ください。

### (3) 生物情報シートについて



確認された生物情報について入力するシートです。

#### [項目の説明]

文献の章番号：文献の章番号などを記入してください。

位置データセット名：メッシュデータとの連携を図るための識別 ID を記入してください。

生物分類群：「魚類」、「鳥類」、「両生類」、「爬虫類」、「哺乳類」、「陸上昆虫類」、  
「水生昆虫類」、「貝類」、「植物」から選択してください。

生物階層コード：種の確定レベルを示すコードとなります。

「0」：種、「1」：属、「2」：亜科、「3」：科、「4」：目、「5」：亜綱、  
「6」：綱、「7」：亜門、「8」：門 から選択してください。

族による入力は「0」を選択してください。

生物コード：ダブルクリックすると、候補検索画面が表示されます。

候補検索画面は公開用種名と類似した生物を一覧で表示しますので、  
該当生物を選択し入力することも可能です。

公開用種名：公開する際の種名を記入してください。

原資料種名：文献に入力されているままの種名を記入してください。

学名：学名を記入してください。

種名備考：種名に関して何かあれば記入してください。

確認数：確認した数を記入してください。（数値のみ）

生物写真ファイル名：該当生物を撮影した写真ファイルがあればファイル名を記入してください。

取扱注意：取扱注意と判断される確認情報の場合に「1」を記入してください。

取扱注意の理由：上記に1をセットした場合に、その理由を記入してください。

詳細調査年月日自：調査した日付もしくは調査を開始した日付を記入してください。

例：2010、2010/12、2010/12/15

調査年月日至：調査を終了した日付を記入してください。

例：2010、2010/12、2010/12/15

確認形態：1:標本採集 2:目視 3:鳴き声 4:痕跡 7:聞き取り 8:文献調査 9:不明から選択してください。

確認時の状況：確認時の状況について記入してください。

導入状況：導入状況を記入してください。

繁殖状況区分：1：繁殖を確認 2：繁殖の痕跡 3：繁殖の可能性 4：営巣確認 5：営巣木 8：その他 9：不明から選択してください。

繁殖状況：繁殖状況を記入してください。

生育状態：生育状態を記入してください。

優占度：優占度を記入してください。

群度：群度を記入してください。

被度：被度を記入してください。

備考：備考を記入してください。

非公開：非公開の場合は■を記入してください。

基本設定：■を設定すると、希少種マスタに設定している公開レベルで公開されます。

支庁レベル：支庁レベルでの公開が可の場合は■を記入してください。

市町村レベル：市町村レベルでの公開が可の場合は■を記入してください。

10km：10kmレベルでの公開が可の場合は■を記入してください。

5km：5kmレベルでの公開が可の場合は■を記入してください。

1km：1kmレベルでの公開が可の場合は■を記入してください。

希少種カテゴリ：チェック時に入力された生物が希少種の場合のみ、希少種カテゴリ名が表示されます。

※ 基本設定に■が設定された場合は、支庁レベル～1 kmに■の記入があっても、基本設定の■が優先されます。

※ 詳細は入力ツールの「入力仕様(メッシュ)」をご覧ください。



・生物検索について

#	生物階層コード	生物コード	公開用種名
	※	ダブルクリック候補検索画面	ユイウサギ

生物コード項目をダブルクリックすると候補検索画面が表示されます。

候補検索画面

検索名   類似  完全一致

生物階層  種(族)  属  亜科  科  目  亜綱  綱  亜門  門

生物コード	分類	種和名	学名	採用名	北海道種
20027	哺乳類	カイウサギ	<i>Oryctolagus cuniculus</i>	カイウサギ	<input type="radio"/>
20026	哺乳類	ユキウサギ	<i>Lepus timidus ainu</i>	エゾユキウサギ	<input checked="" type="radio"/>

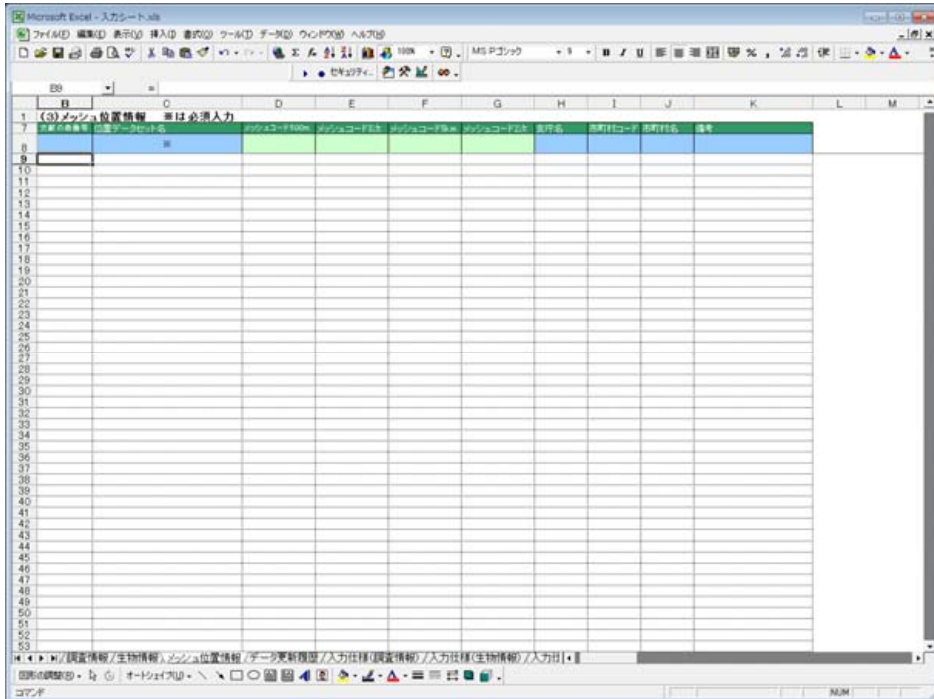
※選択ボタンを押すと、エクセル項目の生物階層コード、生物コード、公開用種名が設定されます。

公開用種名に入力されている「ユイウサギ」が存在しない為、類似検索が行われ「カイウサギ」と「ユキウサギ」が候補にあがります。「ユキウサギ」をクリックし「選択」ボタンを押します。

生物階層コード	生物コード	公開用種名
※	ダブルクリック候補検索画面	※
0	20026	エゾユキウサギ

階層コード「0」と生物コード及び「ユキウサギ」の採用名である「エゾユキウサギ」が公開用種名にセットされます。

#### (4) メッシュ位置情報シートについて



調査情報シートの位置区分で「MESH」を選択した場合、詳細な位置情報を入力するシートです。

メッシュコードや市町村名等、位置を示す項目に入力が 1 つも無い場合は、チェック時にエラーとなります。

##### [項目の説明]

文献の章番号：文献の章番号などを記入してください。

位置データセット名：メッシュデータとの連携を図るための識別 ID を記入してください。

メッシュコード 500m：500m メッシュで位置を示すことが可能な場合は記入してください。

メッシュコード 3 次：1 km メッシュで位置を示すことが可能な場合は記入してください。

メッシュコード 5 km：5 km メッシュで位置を示すことが可能な場合は記入してください。

メッシュコード 2 次：10 km メッシュで位置を示すことが可能な場合は記入してください。

支庁名：支庁レベルで位置を示すことが可能な場合は支庁名を記入してください。

市町村コード：データベース格納時にコードを付与。入力時は不要。

市町村名：市町村レベルで位置を示すことが可能な場合は市町村名を記入してください。

備考：備考があれば記入してください。

メッシュコードの入力は、表示したいレベルに合わせて入力してください。

例) 調査場所が釧路市で、5KM メッシュまで表示可能な場合

メッシュコード 5km: 6444333 (調査した場所のメッシュコード)

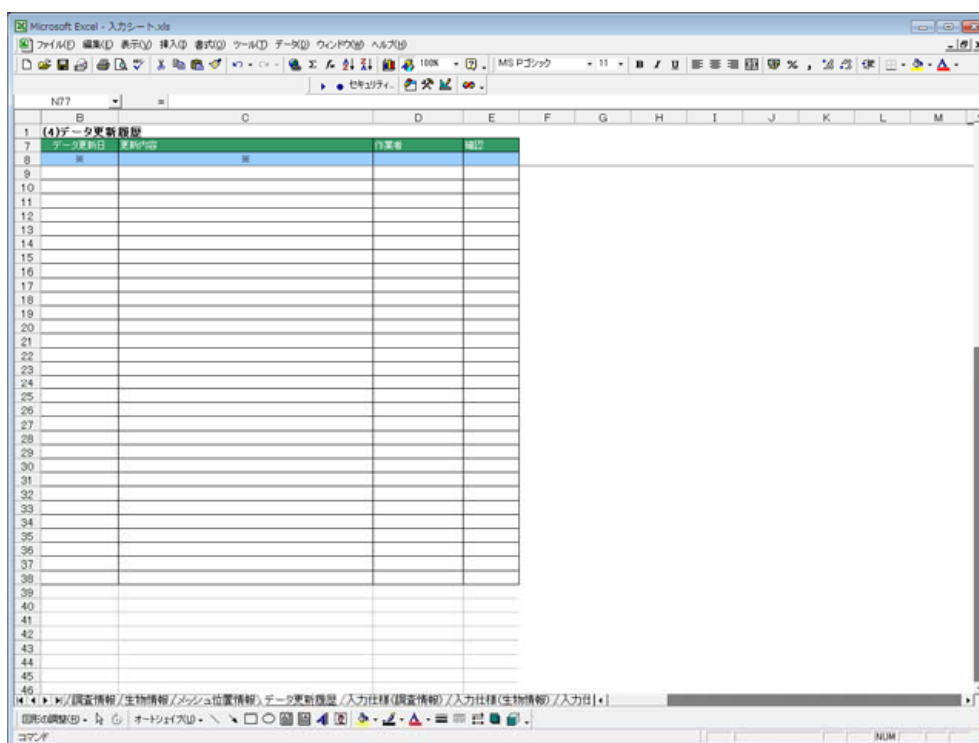
市町村名: 釧路市

支庁: 釧路支庁

と記入してください。

※ 詳細は入力ツールの「入力仕様(メッシュ)」をご覧ください。

### (5) データ更新履歴シートについて



入力データの履歴を入力するシートです。データ更新日、更新内容 は、入力必須項目となります。データの追加や修正、削除など、履歴として残すことが出来ます。

#### [項目の説明]

データ更新日: 更新日付 (YYYY/MM/DD 形式) を記入してください。

更新内容: 更新内容を記入してください。

作業者: 作業者を記入してください。

確認: 確認チェックを記入してください。

※ 詳細は入力ツールの「入力仕様(データ更新履歴)」をご覧ください。

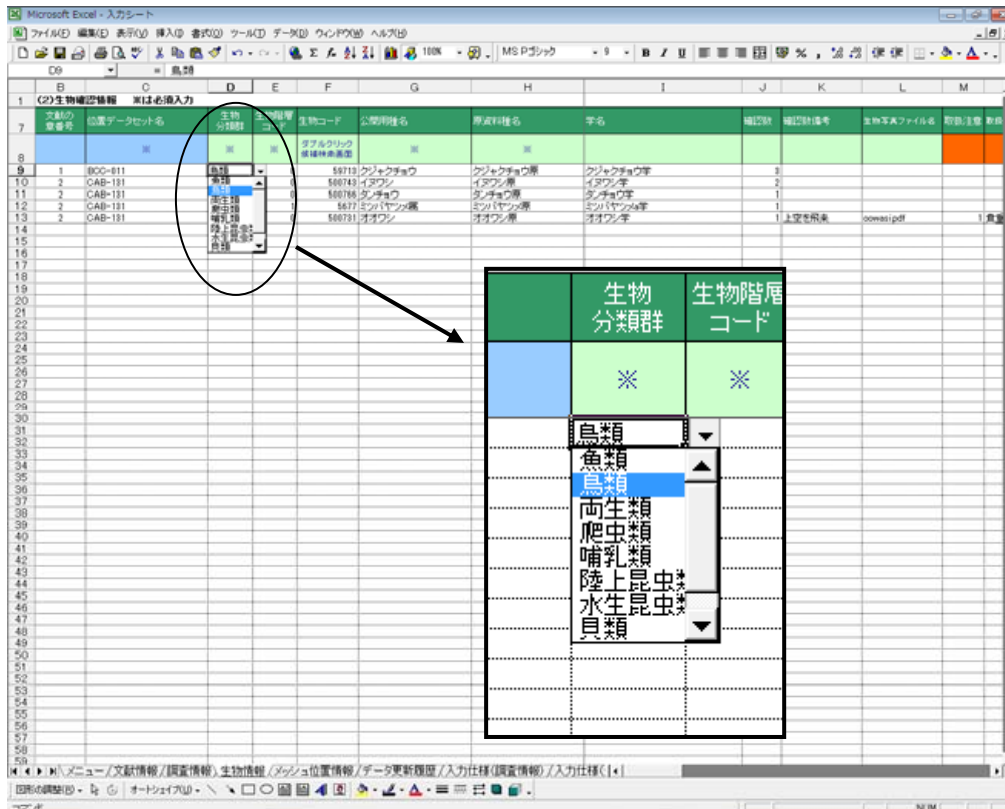
#### 4) 入力支援機能について

本ツールでは、入力支援機能としていくつかの便利機能を実装しています。

但し、基本的には一般的なシートで、特別な操作や編集が必要なものではありません。

##### (1) リストによる入力

各入力シートで、選択が可能な項目については、リストより入力値を選択できるようにしております。



## (2) 検索画面表示

文献情報の出典入力や、生物確認情報の種名入力の際、コード項目をダブルクリックすることにより、候補となるデータ検索画面が表示されます。

階層 ド	生物コード	公開用種名		
	ダブルクリック 候補検索画面		①生物コード項目を ダブルクリックすると・・・	
0	59713	クジャクチョウ		クジャクチョウ
0		イヌワジ		イヌワジ
0	500766	タンチョウ		タンチョウ
1	5677	ミンバヤンメ属		ミンバヤンメ
0	500731	オオワシ		オオワシ

②候補画面が表示されます。

候補検索画面

検索名   類似  完全一致

生物階層  種(族)  属  亜科  科  目  亜綱  綱  亜門  門 検索

生物コード	分類	種和名	学名	採用名	北海道種
40434	昆虫類	イヌワラビハバチ	<i>Thrinax athyril</i>	イヌワラビハバチ	○
10077	植物	イヌワサビ	...	...	○
21103	植物	イヌワラビ	<i>Athyrium niponicum</i>	イヌワラビ	○
	鳥類	イヌワシ	<i>Aquila chrysaetos</i>	イヌワシ	○

※選択ボタンを押すと、エクセル項目の生物階層コード、生物コード、公開用種名が設定されます。

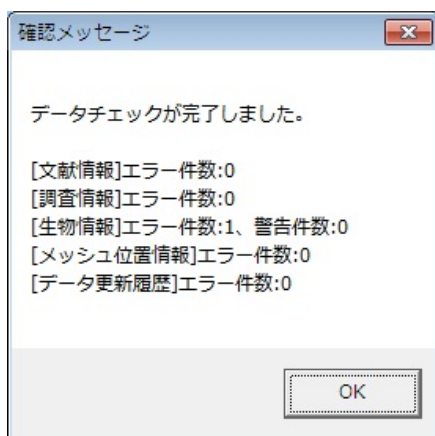
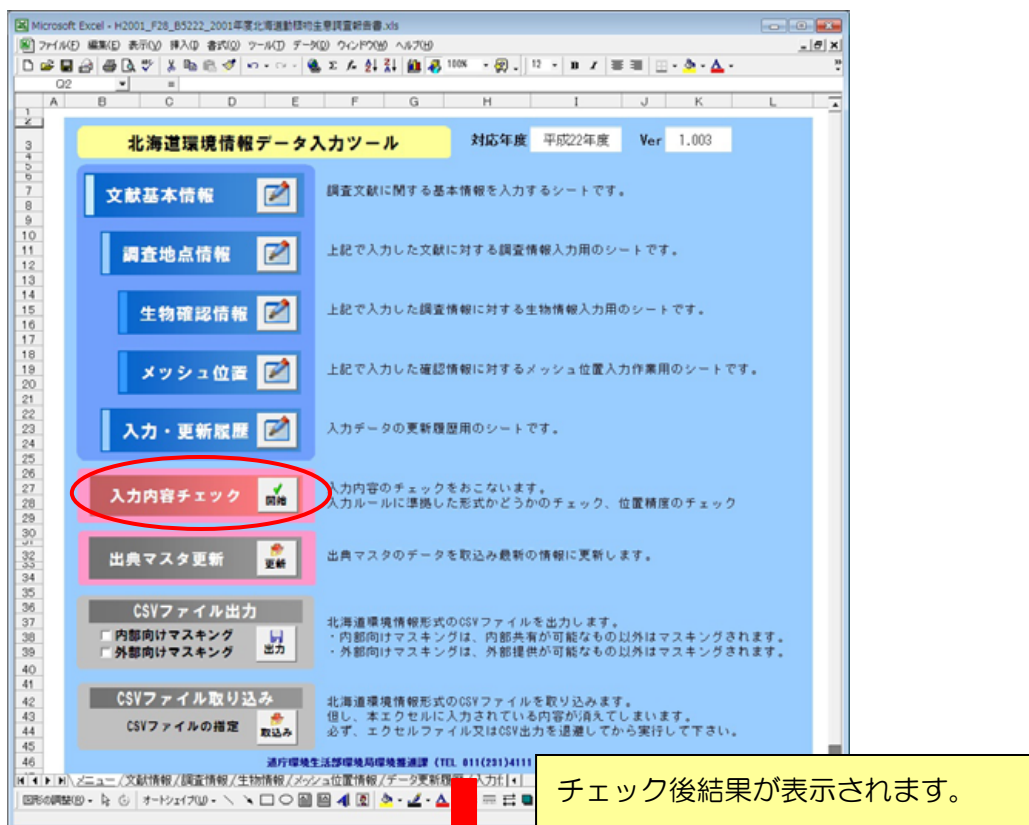
選択 キャンセル

## (3) 入力項目の補足

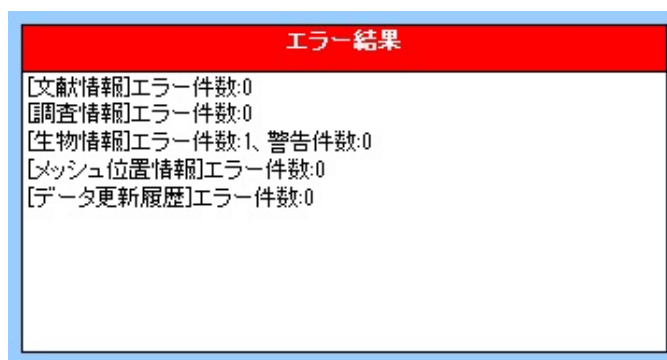
入力シート of 各項目は、巻末の「入力様式仕様」に詳細を掲載していますので、御確認下さい。

## 5) 入力内容チェック

メニューより「入力内容チェック」ボタンを押すと、入力されたデータのチェック処理が行われます。



チェック後、表示されるメッセージ画面



文献情報シートの下部にエラー結果が記載されます。

エラーがあった場合、エラー項目の色が変わり表示されます。

(下記エラーは、北緯、東経と市町村の位置が違う場合のエラーです。)

北緯	東経	位置データセット名	SHP連携	市町村
		*		*
42.98232825	144.3852844	BCC-011	無	帯広市
		CAB-131	有	鶴居村

主なチェック内容は、以下の通りとなります。

- ・ 入力必須チェック：入力必須項目の必須チェック
- ・ 文字数チェック：入力項目の最大文字数チェック
- ・ 日付チェック：日付項目の日付妥当性チェック
- ・ 数値チェック：数値項目の数値チェック
- ・ 選択文字チェック：選択項目以外の値が入っていないかをチェック
- ・ 種名チェック：公開用種名がマスタに存在しているかチェック
- ・ 位置データセット名チェック：調査情報、生物情報、位置メッシュのデータセット名が正しく入力されているかをチェック
- ・ 公開レベルチェック：公開レベルが正しく入力されているかをチェック
- ・ 北緯、東経、市町村チェック：市町村と北緯、東経の座標が、一致しているかをチェック
- ・ メッシュコード、市区町村チェック：市町村とメッシュコードの位置が、一致しているかをチェック

### (1) 生物チェック仕様

入力された生物名が各種マスタに登録されているものであるか照合チェックします。  
生物階層コードにより以下の通り、照合するマスタを決定します。

- 生物階層コード 0：種、族
- 生物階層コード 1：属
- 生物階層コード 2：亜科
- 生物階層コード 3：科
- 生物階層コード 4：目
- 生物階層コード 5：亜綱
- 生物階層コード 6：綱
- 生物階層コード 7：亜門
- 生物階層コード 8：門

#### データがあった場合

一致データの生物コードと採用名をコードと公開種名にセットします。

#### データがなかった場合

生物コードをエラー表示にします。

	生物分類群	生物階層コード	生物コード	公開用種名	原資料種
	※	※	ダブルクリック候補検索画面	※	
	鳥類	0	59713	クジャクチョウ	クジャク
	鳥類	0	500743	イヌワシ	イヌワシ
	鳥類	0		タンチョウ	タンチョウ
	鳥類	1	5077	ミツバヤツメ属	ミツバヤ
	鳥類	0	500791	オオワシ	オオワシ

#### データが複数あった場合

生物コードを警告表示します。

生物階層コード	生物コード	公開用種名	原資料種名
※	ダブルクリック候補検索画面	※	
0	59713	クジャクチョウ	クジャクチョ
0	500743	イヌワシ	イヌワシ
0	500766	タンチョウ	タンチョウ
0		カノサビカミキリ	ミツバヤツメ
0	500731	オオワシ	オオワシ



## (2) 位置データセット名チェック仕様

位置データセット名は、「調査地点情報」「生物確認情報」「メッシュ位置情報」の各シート間で入力チェックを行います。

### 「調査地点情報」、「生物確認情報」間チェック

調査地点情報で入力された位置データセット名が、生物確認情報で入力されていない場合は、エラーとなります。

また、生物確認情報に入力されている位置データセット名が調査地点情報に入力されていない場合も同様にエラーとなります。

### 「調査地点情報」、「メッシュ位置情報」間チェック

位置区分が「MESH」の時に、調査地点情報で入力された位置データセット名が、メッシュ位置情報で入力されていない場合は、エラーとなります。

また、メッシュ位置情報に入力されている位置データセット名が調査地点情報に入力されていない場合もエラーとなります。

## (3) 公開レベルチェック仕様

### 公開レベルチェック

公開レベルの、支庁レベル、市町村レベル、10km、5km、1kmが順当に入力されているかチェックします。

例) 支庁レベル～5kmまでは、内部のみ公開になっているのにも関わらず、1kmで内部、外部ともに公開になっている場合などはエラーとなります。

チェック前					チェック後				
支庁 レベル	市町村 レベル	10km	5km	1km	支庁 レベル	市町村 レベル	10km	5km	1km
■:内部・外部とも公開可 □:内部のみ公開可					■:内部・外部とも公開可 □:内部のみ公開可				
■	■	□	□	□	■	■	□	□	□
■	■	■	□	□	■	■	■	□	□
□	□	□	□	■	□	□	□	□	■

### 希少種マスタ照合チェック

希少種の場合は、マスタと照合シマスタの公開レベルよりも、外部への公開が多い場合は警告表示をする。

例) マスタが支庁レベル～10kmまでが内部、外部ともに公開で、5km、1kmが内部のみ公開の場合に、支庁レベル～5kmまでを内部、外部ともに公開にした場合は5kmの項目が警告表示となります。

チェック前					チェック後				
支庁レベル	市町村レベル	10km	5km	1km	支庁レベル	市町村レベル	10km	5km	1km
■:内部・外部とも公開可 □:内部のみ公開可					■:内部・外部とも公開可 □:内部のみ公開可				
■	■	□	□	□	■	■	□	□	□
■	■	■	■	□	■	■	■	■	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

### (4) 北緯、東経、市町村チェック仕様

入力された北緯、東経が市町村上の座標値で無い場合はエラー表示します。

位置区分	北緯	東経	位置データセット名	SHP連携	市町村	住所1
※			※		※	
GEOCD	42.98232825	144.3852844	BCC-011	無	帯広市	
MESH			CAB-131	有	鶴居村	

北緯 42.98232825、東経 144.3852844 は釧路市である為、エラーとなります。

### (5) メッシュコード、市町村チェック

位置データ情報入力が入力されたメッシュコードが市町村上のメッシュコードで無い場合はエラー表示します。

メッシュコード500m	メッシュコード3次	メッシュコード5km	メッシュコード2次	支庁名	市町村コード	市町村名	備考
	64444294					鶴居村	
	64444295					鶴居村	
	64444296					鶴居村	

メッシュコード「64444294」と「64444295」は鶴居村ですが、「64444296」は釧路市である為、エラーとなります。

※市町村名は旧市町村で入力してください。

### (6) 取扱注意チェック

取扱注意に1が入力されていないのに、取扱注意の理由に入力がある場合はエラー表示します。

取扱注意	取扱注意の理由
1	〇〇〇〇
	△△△△

※ その他項目のチェック等については入力ツールの各入力仕様シートをご覧ください。

## 6) 出典マスタ更新

メニューより「出典マスタ更新」ボタンを押すと、出典マスタの情報を更新する事ができます。主に最新の出典情報に更新するために使用します。

(出典マスタ情報ファイルが必要です。)

北海環境情報データ入力ツール 対店年度 平成22年度 Ver 1.003

文献基本情報 調査地点情報 生物確認情報 メッシュ位置 入力・更新履歴

入力内容チェック 出典マスタ更新

出典マスタ更新 更新

出典マスタ情報ファイルを選択し「開く」ボタンを押すと、出典マスタの更新が行われます。

履歴

ファイル名(N): 開く(O)

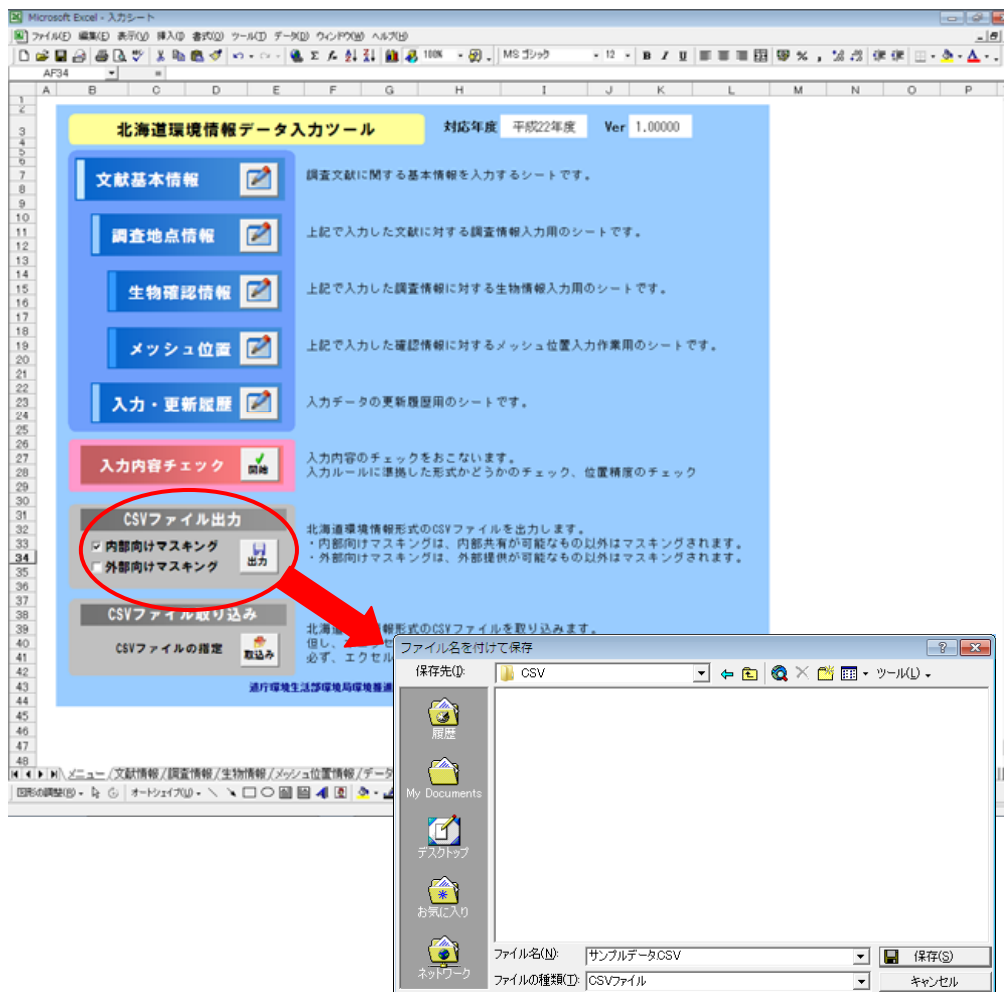
ファイルの種類(T): MST(\*.mst) キャンセル

※出典マスタ情報ファイルを事前に別システムより取得する必要があります。

## 7) CSV ファイル出力

メニューより「CSV 出力」ボタンを押すと、CSV ファイルが出力されます。

- ・何もチェックせずに CSV 出力ボタンを押すと、北海道環境情報形式の CSV が出力されます。(取込可能な形式)
- ・内部向けマスキングにチェックを入れ CSV 出力ボタンを押すと、文献情報、調査情報、生物情報、メッシュ位置情報を位置データセット名で繋いだ一覧形式でデータが出力されます。(取込不可能な形式)。



入力データが CSV 形式で出力されます。

## 北海道環境情報形式出力

内部向け、外部向けのチェックを OFF にし、CSV 出力ボタンを押すと北海道環境情報形式の CSV が出力されます。(取込可能な形式)

文献情報、調査情報、生物情報、位置情報、入力・更新履歴情報の順にデータの出力をします。

### [文献情報]

文献情報見出し 1、見出し 2、見出し 3、見出し 4、見出し 5 . . . . .

文献情報データ 1、データ 2、データ 3、データ 4、データ 5、. . . . .

### [調査情報]

調査情報見出し 1、見出し 2、見出し 3、見出し 4、見出し 5 . . . . .

調査情報データ 1、データ 2、データ 3、データ 4、データ 5、. . . . .

.  
:  
. 調査データ件数分出力  
:  
.

### [生物情報]

生物情報見出し 1、見出し 2、見出し 3、見出し 4、見出し 5 . . . . .

生物情報データ 1、データ 2、データ 3、データ 4、データ 5、. . . . .

.  
:  
. 生物データ件数分出力  
:  
.

### [位置情報]

位置情報見出し 1、見出し 2、見出し 3、見出し 4、見出し 5 . . . . .

位置情報データ 1、データ 2、データ 3、データ 4、データ 5、. . . . .

.  
:  
. 位置データ件数分出力  
:  
.

### [入力・更新履歴]

入力・更新履歴情報見出し 1、見出し 2、見出し 3、見出し 4、見出し 5 . . . . .

入力・更新履歴情報データ 1、データ 2、データ 3、データ 4、データ 5、. . . . .

.  
:  
. 入力・更新履歴データ件数分出力  
:  
.

### 一覧形式出力

内部向けマスキングにチェックをし、CSV 出力ボタンを押すと一覧様式 CSV の出力処理が実行されます。(取込できない形式)

文献情報、調査情報、生物情報、位置情報、を繋げた形式で CSV データの出力をします。

文献情報見出し…、調査情報見出し…、生物情報見出し…、位置情報見出し… 文献情報データ…、調査情報データ…、生物情報データ…、位置情報データ…
--

### 8) CSV ファイルの取込み

北海道環境情報形式の CSV ファイルを取り込みます。

CSV データの取込みを行うと、取り込む前のデータは消されてしまいます。

必ず、データの退避を行ってから実行して下さい。